

●山貞「復刻版」の誤植訂正

以下の復刻版は刊行された当時のままの復刻だったため、下記の箇所に誤植がありました。訂正して、深くお詫び申し上げます。

■『新々英文解釈研究』（復刻版）

P.20 3行目 for onself が... → for oneself が...^{*3}

P.21 68. I want you know that... → I want you to know that...^{*2}

P.118 7行目 not have met with, think it would be... → not have met with, I think it would be...^{*4}

P.239 844. 2行目 excepted → expected^{*1}

P.298 62. 近代化学 → 近代科学^{*1}

P.337 293. 2行目 which admitted no delay → which admitted of no delay^{*1}

P.382 585 2行目 ものごい勢いで → ものすごい勢いで

P.387 618 [注] 後女の → 彼女の

P.430 875. 5行目 drove ... into the hold → drove ... into the fold^{*1}

P.452 1016 [注] deepst → deepest

*1 2010年4月6日追加

*2 2010年6月22日追加

*3 2011年5月16日追加

*4 2011年11月8日追加

■『新自修英文典』（復刻版）

P.50 75 1. (a) longth → length

P.138 2行目 いりすまか → いりますか

P.219 454 4行目 those ooks → those books

P.224 β 非常は → 非常に

P.227 474 元師 → 元帥

P.229 478 土官は → 士官は

P.261 1行目 の発音には → 発音には

P.280 3 怠情 → 怠惰

P.369 730 (iii) 見えるだが → 見えるのだが

P.430 818 seeng → seeing

P.451 848 最終行 こう言ういさえ → こういさえ

■『新自修英作文』（復刻版）

V CONTENTS 序章：英作文はと何か → 英作文とは何か

P.75 156 7. Could he write → Could he read

P.282 482 15. I had → 12. I had

株式会社 研究社 営業部

連絡先： 〒102-8152 東京都千代田区富士見2-11-3

電話： 03-3288-7777 FAX： 03-3288-7799

E-mail: eigyo-bu@kenkyusha.co.jp